

NVR用
操作手順書④
ストレージ項目設定
(1.00版)

2026 年 09 月 15 日



WDJ Hi-Tech Inc.

株式会社 WDJ ハイテク

(1.00 版)

Copyright © 2026 WDJ Hi-Tech Inc. All Rights Reserved.

文書番号:WDJ-Tec-MAN-052



— 変更履歴 —

版数	変更日	区分	変更箇所		変更内容
			頁	項番	
1.00	2026/09/15	新規			新規作成

1. 本書に関して	3
1.1. 本書について	3
2. 画面操作の基本	4
2.1. マウス操作	4
2.2. ソフトウェアキーボード操作	4
3. ストレージ	5
3.1. 録画設定	6
3.2. イベント録画設定（スケジュール）	8
3.3. HDD フォーマット	11
3.4. HDD 冗長化	14
4. 録画再生	16
4.1. 再生	17
4.2. バックアップ	24

1. 本書に関して

1.1. 本書について

- ・ 本書は WG-NVR162-S（以下、レコーダー）を、簡単に設定して頂くための手順です
- ・ 本書は、ストレージの設定に関する以下の設定について説明します。

録画設定

イベント録画設定（スケジュール）

HDD のフォーマット

HDD 冗長化

RAID 設定

録画再生

1.1.1. 本書の注意点

ご使用のファームウェアによっては、本書と一部異なる画面及び文言になる場合があります。

2. 画面操作の基本

本レコーダーは、キーボードを使用せずに、マウスだけで操作を行います。
キーボード操作が必要な場合には ソフトウェアキーボードを使用します。
本章ではマウスの基本操作とソフトウェアキーボードの使用方法に関して簡単に説明します。

2.1. マウス操作

・基本の操作は下記の通りです。

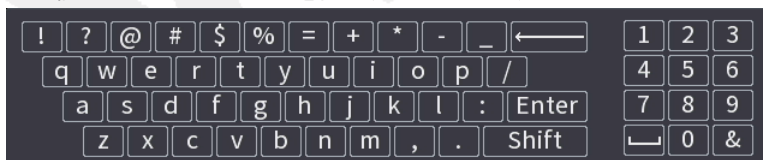
左クリック	選択、決定
右クリック	キャンセル

2.2. ソフトウェアキーボード操作

1) パスワードなど文字入力が必要な場合



入力欄にマウスポインターを置き、左クリックするとソフトウェアキーボードが表示されます。



 は“スペース”、 は、“1 文字消去” です。

『Shift』をクリックすると、大文字入力用に変更できます。



2) マウスで文字及び数字を左クリックし文字列を入力し、最後に 『Enter』 をクリックし、入力を確定させます。

3) 時間や年など数字のみの入力が必要な場合は



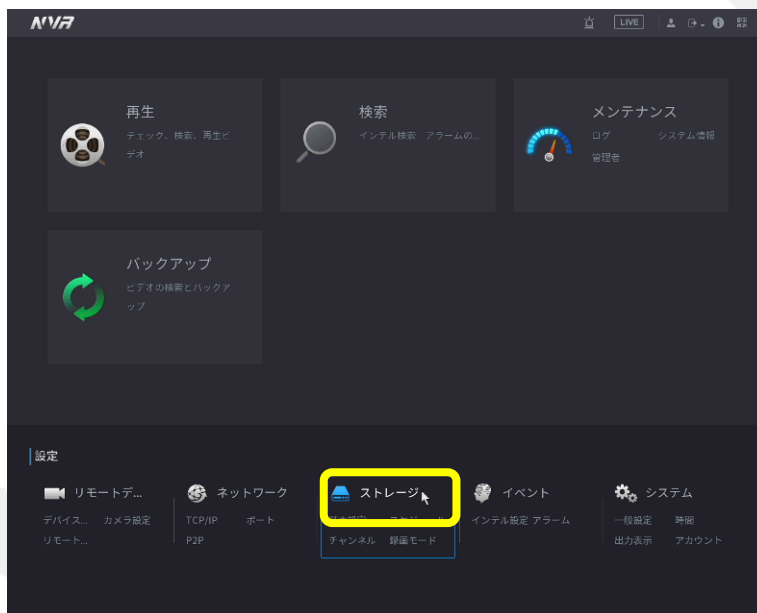
入力欄にマウスポインターを置くと
テンキーだけのソフトウェアキーボードが表示されます。



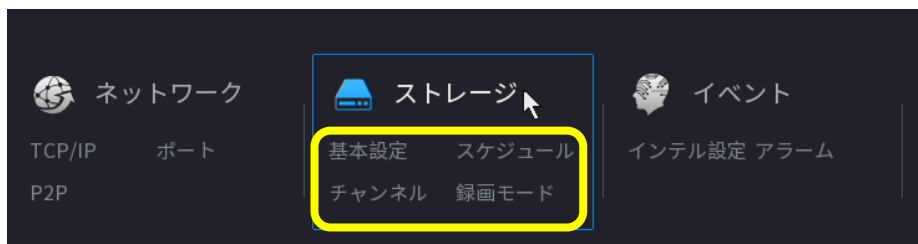
4) テンキーソフトウェアキーボードは Enter キーがないので
入力終了後、入力欄にマウスポインターを置き、左クリックで入力を確定させます。

3. ストレージ

ストレージの設定画面は、メインメニューの『ストレージ』をクリックして下さい。



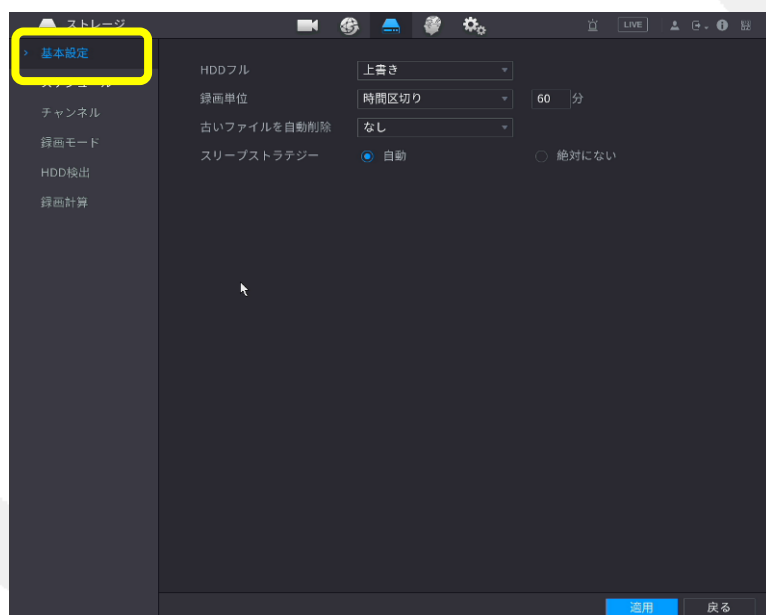
※ストレージのアイコンの内にある項目名をクリックし、その項目名の設定画面を表示することも可能です。



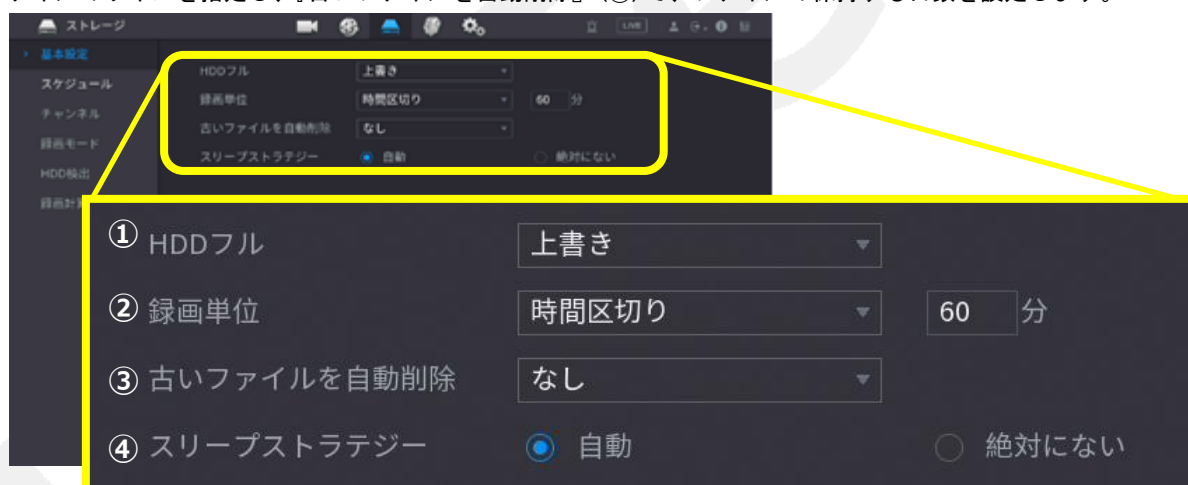
3.1. 録画設定

HDD への録画保存の設定を行います。必要な設定を記載します。

- 1) 左側にあるリストから『基本設定』をクリックし、基本設定画面を表示させます。



- 2) 基本設定画面にて、『HDD フル』(①)で、HDD の容量が一杯になった場合の設定をし、『録画単位』(②)で、保存するファイルのサイズを指定し、『古いファイルを自動削除』(③)で、ファイルの保持する日数を設定します。



番号	設定項目	設定値	内容
①	HDD フル	上書き	古いファイルを削除し、新しいデータを書き込みます。
		停止	録画データの書き込みを停止します。
②	録画単位	時間区切り	指定した時間を1つのファイルの最大時間として録画します。 ※デフォルト：60 分
		ファイルサイズ	指定したサイズを1つのファイルの最大サイズとして録画します。 ※デフォルト：1024MB
③	古いファイルを自動削除	なし	HDD がフルになるまで録画データを保存します。
		カスタマイズ	指定した日にちが経過したファイルを自動的に削除します。
④	スリープストラテジー	自動	一定時間、無動作の場合、システムがスリープ状態になります。
		絶対がない	常に稼働し続けます。

※ 録画単位のファイルサイズは、バックアップ画面などに表示される1ファイルの最大のサイズになります。
設定するサイズは小さくすることをお勧めします。但し、イベントの発生や録画の開始時間によっては、1ファイルのサイズや時間が異なる場合があります。

3) 『適用』をクリックして下さい。



3.1.1. 録画単位とバックアップ画面での検索結果時の表示ファイル

録画単位に設定される時間/サイズは、保存する際の1つファイルの最大サイズで、設定したサイズを超えると別のファイルとして録画ファイルが作成・保存されます。

※録画単位を小さくすれば、作成される1ファイルのサイズも小さくなりますが、ファイル数が多くなります。逆に、録画単位を大きくすると、ファイルの数は少なくなります、1ファイルサイズが大きくなります。

A screenshot of a backup software interface. The top right shows settings for 'HDDフル' (Full HDD) backup, including '録画単位' (Recording unit) set to '60 分' (60 minutes) and '時間区切り' (Time interval) set to 'なし' (None). Below this is a table of recorded files. The table has columns for 'No.', 'チャンネル' (Channel), 'タイプ' (Type), '開始時刻' (Start time), '終了時刻' (End time), 'サイズ (KB)' (Size in KB), and '再生' (Play). The table lists 10 files, all from channel 'D1', with start times from 2025-07-08 00:00:00 to 2025-07-08 09:00:00 and end times from 2025-07-08 01:00:00 to 2025-07-08 09:34:46. The sizes range from 937408 KB to 545024 KB. A yellow box highlights the '録画単位' setting and the table. A yellow arrow points from the '録画単位' setting to the table. A text box on the right explains that event detection or IVS can cause files to be larger than the set maximum size.

HDDフル 書き込み

録画単位 時間区切り 60 分

古いファイルを自動削除 なし

スリープストラテジー 自動 絶対がない

No.	チャンネル	タイプ	開始時刻	終了時刻	サイズ (KB)	再生
1	✓ D1	R	2025-07-08 00:00:00	2025-07-08 01:00:00	937408	🔍
2	✓ D1	R	2025-07-08 01:00:00	2025-07-08 02:00:00	936640	🔍
3	✓ D1	R	2025-07-08 02:00:00	2025-07-08 03:00:00	937088	🔍
4	✓ D1	R	2025-07-08 03:00:00	2025-07-08 04:00:00	936448	🔍
5	✓ D1	R	2025-07-08 04:00:00	2025-07-08 05:00:00	936960	🔍
6	✓ D1	R	2025-07-08 05:00:00	2025-07-08 06:00:00	936640	🔍
7	✓ D1	R	2025-07-08 06:00:00	2025-07-08 07:00:00	937216	🔍
8	✓ D1	R	2025-07-08 07:00:00	2025-07-08 08:00:00	936896	🔍
9	✓ D1	R	2025-07-08 08:00:00	2025-07-08 09:00:00	935424	🔍
10	✓ D1	R	2025-07-08 09:00:00	2025-07-08 09:34:46	545024	🔍

8.55 GB(スペースが必要) ワンキーバック... バックアップ

※動体検知や IVS などのイベントの発生や録画の開始時間によっては、1 ファイルのサイズや時間が異なる場合があります。標準録画の場合は設定した最大のサイズになります。

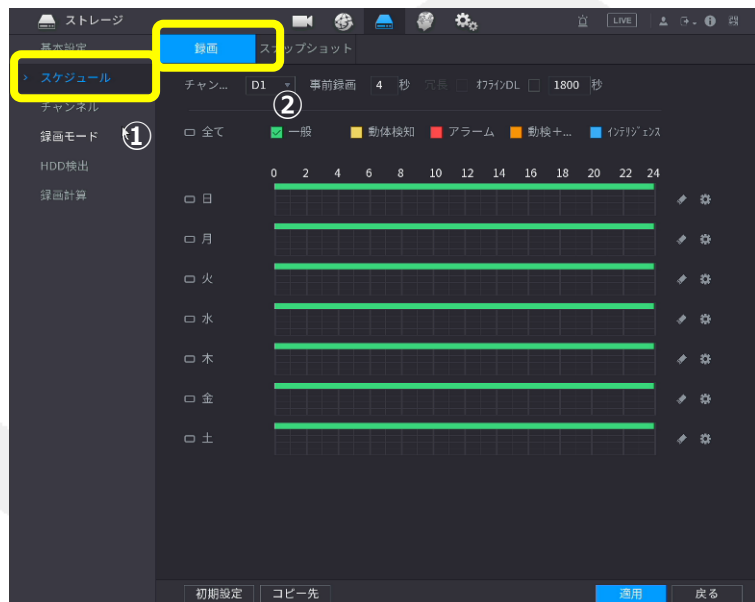
<録画データが無い/保存されていない場合の対応>

- ・「3.2 イベント録画設定」の手順にて、録画を行うスケジュールになっているか確認して下さい。
- ・「3.2.1 録画設定確認」の手順にて、録画が有効になっているか確認して下さい。
- ・「3.3 HDD フォーマット」の手順 1)にて、以下を確認して下さい。
 - i. 一覧表示に HDD が表示されることを確認して下さい。
⇒ 表示されていない場合は、購入先にお問い合わせ下さい。
 - ii. ヘルスステータスを確認して下さい。
⇒ 「正常」になっている場合は、購入先にお問い合わせ下さい。
⇒ 「正常」になっていない場合は、フォーマットの手順に従い HDD をフォーマットして下さい。
フォーマットを実行しても、ヘルスステータスが「正常」にならない場合は購入先にお問い合わせ下さい。

3.2. イベント録画設定（スケジュール）

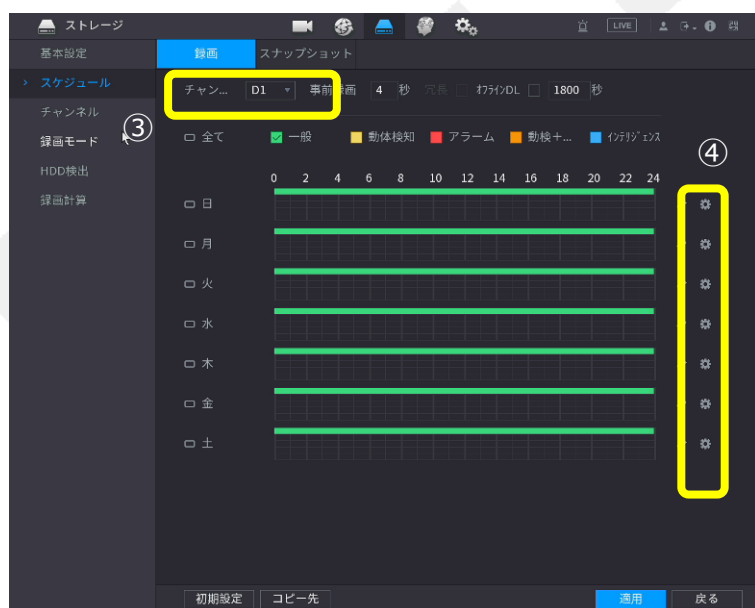
イベント（動体検知/アラーム/IVS）で録画を行う場合は、録画スケジュール設定が必要です。イベント録画に必要な設定を記載します。録画スケジュールの設定、ストレージの録画設定（デフォルト有効）を行います。そこから、各イベントで「録画チャンネル」の設定をする事でイベント録画が有効となります。

- 1) 左側にあるリストから『スケジュール』（①）をクリックし、上部のタブの『録画』（②）をクリックして下さい。



- 2) スケジュールの設定は“スケジュール”メニュー上でマウスをドラッグして設定する方法と“時間帯”メニューで入力する方法2通りがあります。ここでは“時間帯”メニューで入力する方法を記載します。設定するチャンネルをプルダウンメニューで選択（③）して下さい。（全てのチャンネルを選択する場合は“全”をクリックして下さい。）

録画時間帯の設定、録画形式の設定を行うには、（④）をクリックして下さい。



- 3) スケジュールの時間帯の画面が表示されるので、録画を行うスケジュールを設定し、『OK』(⑧)をクリックして下さい。

※動体検知 / ビデオロス / マスキングの録画は、“動体検知”のイベントにチェックを入れます。

- ⑤ 機能する時間を入力して下さい。最大6分割の設定が可能です。
※時間にマウスを移動しクリックすると、ソフトキーボードが表示されます。

※期間1～6の時間を入力する場合、入力時間が重複するとエラーとなるので、時間が重ならないように入力して下さい。

- ⑥ 録画の種類に ☒ を入れます。(標準＝通常録画。イベント録画のみ実行する場合はチェックを外す)。

※時間を入力した期間は、少なくとも1つはチェックを入れて下さい。録画が有効になりません。

- ⑦ 稼働する曜日に ☒ を入れます。「全て」に ☒ を入れると、1週間全て同じスケジュールで稼働します。

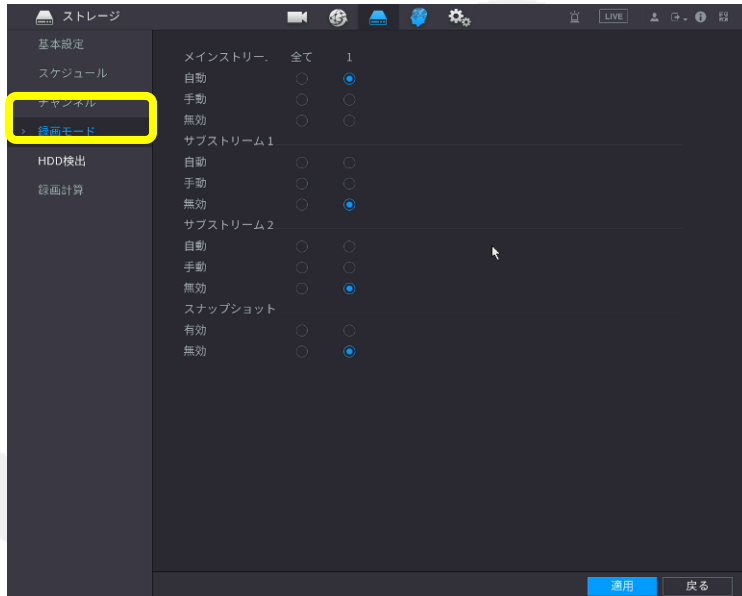
- 4) スケジュール画面に戻るので、『適用』をクリックして下さい。

3.2.1. 録画設定確認

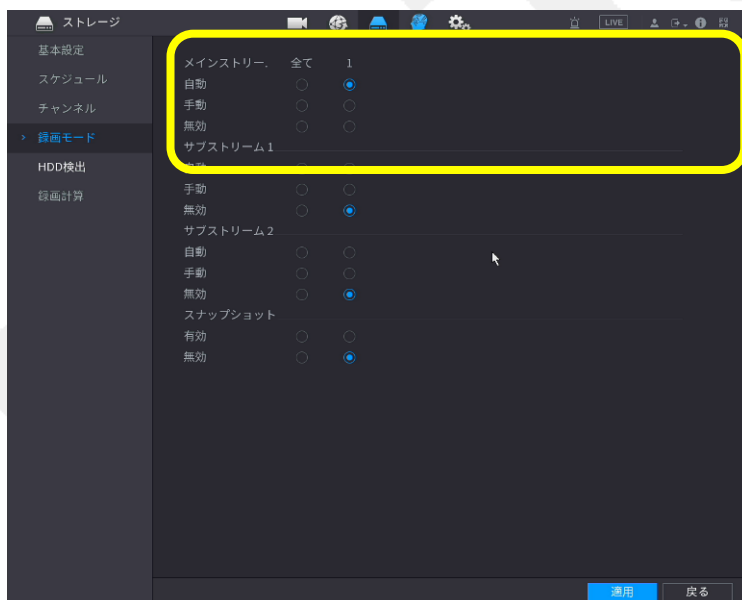
録画したいチャンネルの「メインストリーム」が、全て「自動」である事を確認して下さい。

※「自動」以外の設定だと、録画が実行されません。

- 1) 左側にあるリストから『録画モード』をクリックして下さい。

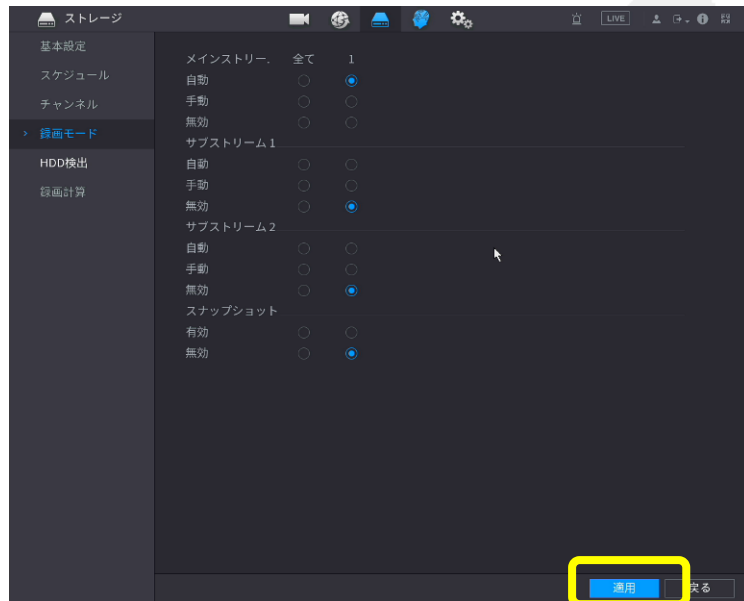


- 2) 録画の設定が表示されるので、「メインストリーム」で録画を行うチャンネルが『自動』に設定されていることを確認して下さい。『自動』以外に欄がの設定の場合は、『自動』のをクリックし、に変更して下さい。



※ チャンネルの表示は、カメラが接続しているチャンネルのみです。

- 3) 『適用』をクリックして設定を保存します。

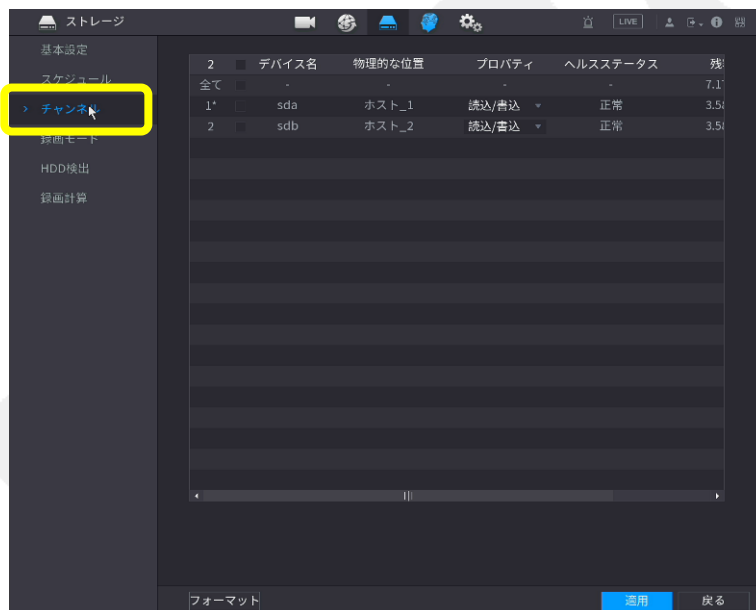


3.3. HDD フォーマット

接続しているHDDのフォーマットの手順を記載します。

※新しいHDDを取り付けた後は、必ずフォーマットを行ってください。

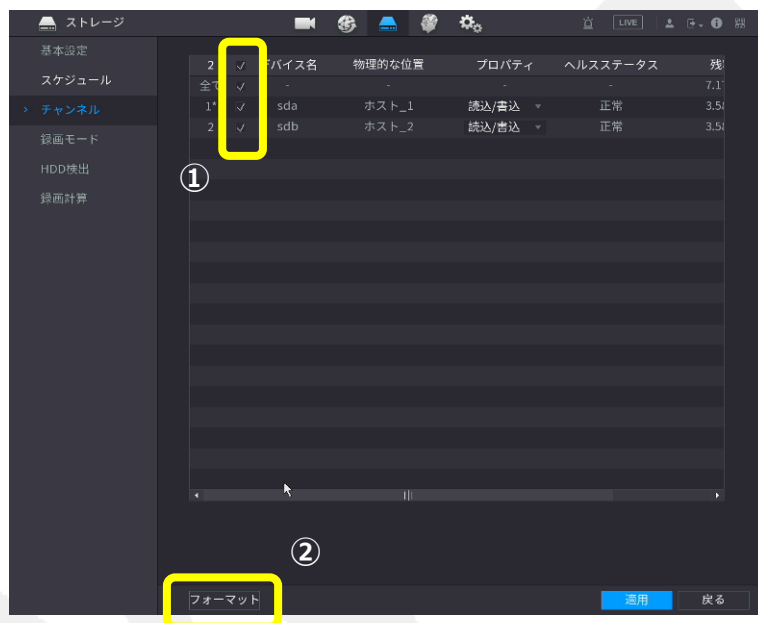
- 1) 左側にあるリストから、『チャンネル』をクリックして下さい。



＜HDDが表示されていない場合の対応＞

- ・HDDを搭載していない場合
『終了』をクリックし、初回設定終了後に「メインメニュー」-「アラーム」-「異常処理」-「HDD」でHDDなしのイベントを無効にして下さい。
- ・HDDを搭載している場合
レコーダーを終了させ、購入先にお問い合わせ下さい。

- 2) フォーマットする HDD に ☒ (①) を入れ、『フォーマット』 (②) をクリックして下さい。



※ 全ての HDD をフォーマットする場合は、最上段に ☒ (③) を入れるか、または『全』 (④) に ☒ を入れると全ての HDD を指定することができます。

2	☒ (③)	デバイス名	物理的な位置	プロパティ
全て	☒ (④)	-	-	-
1*	☒	sda	ホスト_1	読込/書込
2	☒	sdb	ホスト_2	読込/書込

- 3) パスワード入力画面が表示されるので、admin のパスワードを入力し (⑦)、『OK』 (⑧) をクリックして下さい。

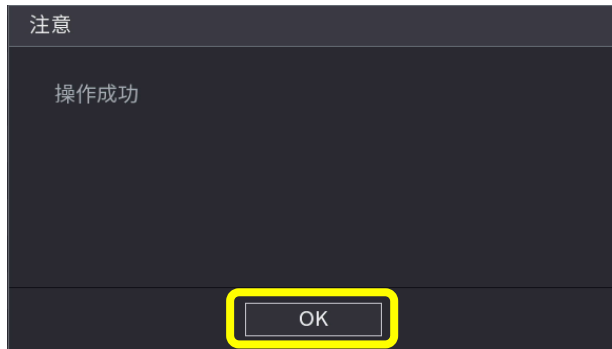
注意

ユーザー名 admin

パスワード (⑦)

(⑧) OK キャンセル

- 4) フォーマットが終了すると、フォーマット終了画面に“操作成功”が表示されるので『OK』をクリックして下さい。



＜“操作成功”が表示されない場合＞

再度 2) の手順から、HDD のフォーマットを行い、改善されない場合は、『終了』をクリックし、初回起動設定を終了させた後、購入先にお問い合わせ下さい。

- 5) 画面下にある『適用』をクリックして下さい。

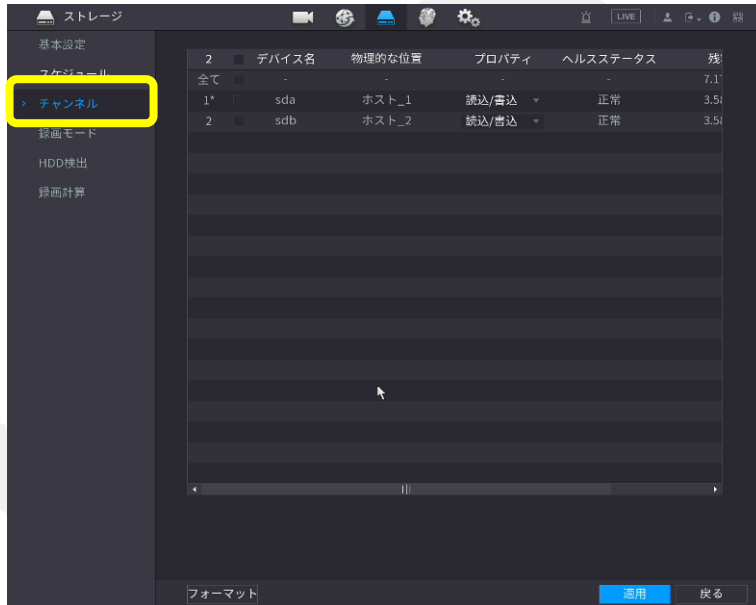


3.4. HDD 冗長化

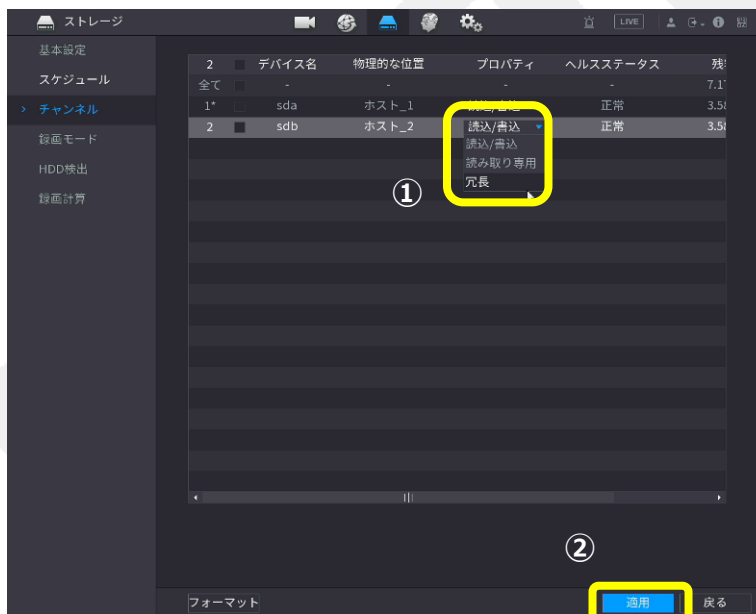
本機能は2つのHDDに同時に録画データを書き込みます。

※但し、RAID1とは異なり、片方のHDDを故障で交換しても録画データが復元されず、既存のHDDと交換後のHDDに新しい録画データを書き込むだけとなりますので、ご注意ください。

- 1) 左側にあるリストから、『チャンネル』をクリックして下さい。

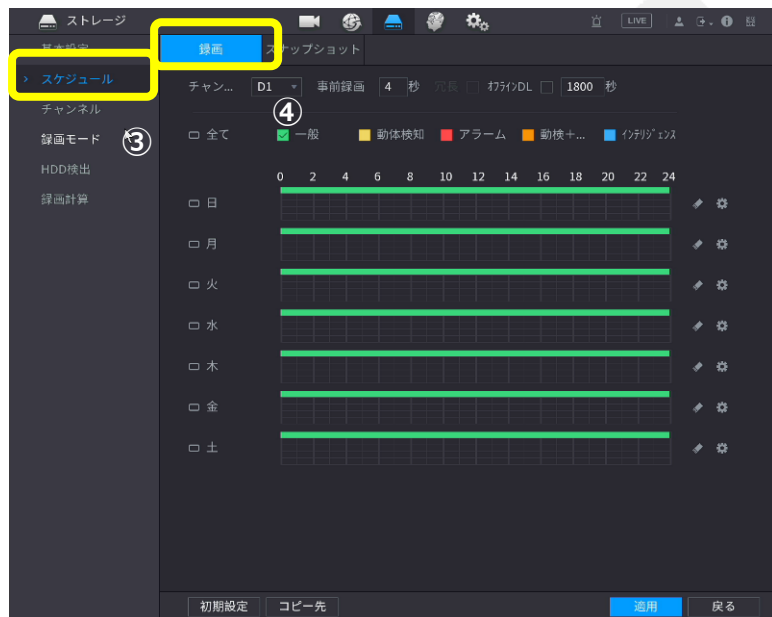


- 2) 冗長するHDDの「プロパティ」のリストをクリックし、一覧から『冗長』(①)を選択し、『適用』(②)をクリックして下さい。



※2つのHDDが表示されていない場合は、レコーダーを終了させ、購入先にお問い合わせ下さい。

- 3) 左側にあるリストから『スケジュール』(③)をクリックし、上部のタブの『録画』(④)をクリックして下さい。



- 4) 冗長を行うチャンネルを選択(⑤)し、右にある『冗長』(⑥)にチェックを入れます。
※ 冗長を行う全てのチャンネルの『冗長』にチェックを入れます。

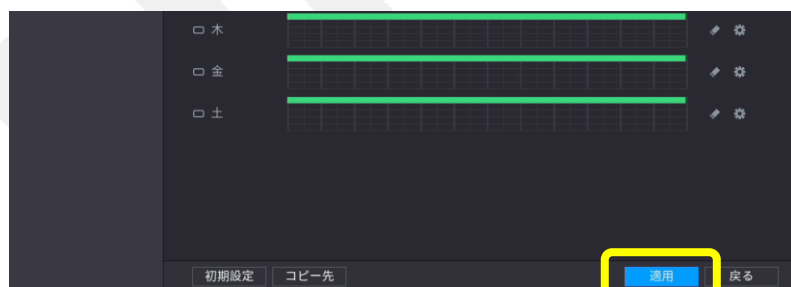


＜冗長にチェックを入れることができない場合＞

下記の3の確認を行って下さい。下記でも改善されない場合は、購入先にお問い合わせ下さい。

- ① 選択したチャンネルにカメラが接続されていることを確認して下さい。
- ② 1)の手順を行い、一覧のリストに2つのHDDが表示しているか確認して下さい。
⇒ 2つのHDDが表示していない場合は、購入先にお問い合わせ下さい。
- ③ ②の確認後、表示しているHDDの1つのプロパティが“冗長”になっているか確認して下さい。
⇒ 冗長に変更されていない場合は、再度2)の手順から冗長化を行って下さい。

- 5) 冗長の設定が完了しましたら、『適用』をクリックして終了です。

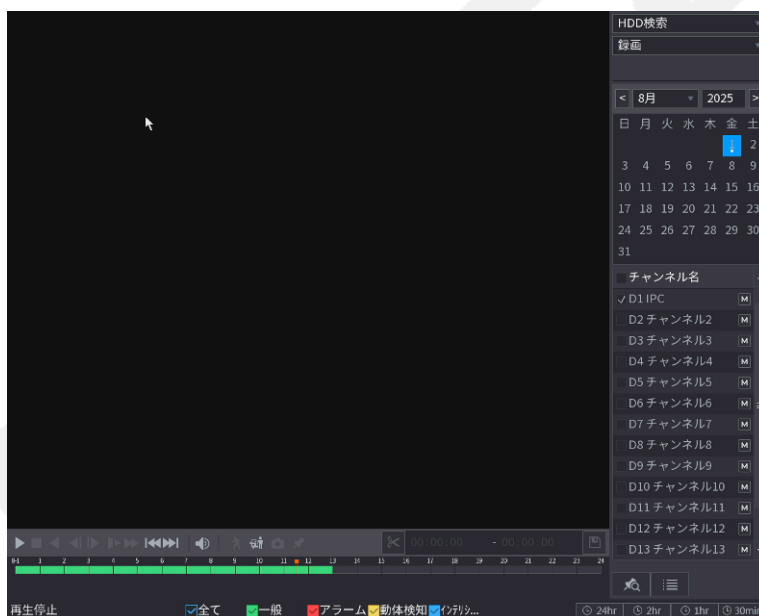


4. 録画再生

- 1) 録画映像の再生画面は、メインメニューの『再生』をクリックして下さい。



- 2) 再生画面が表示されます。



4.1. 再生

HDD に保存している録画映像の再生の手順を記載します。

4.1.1. 検索条件指定

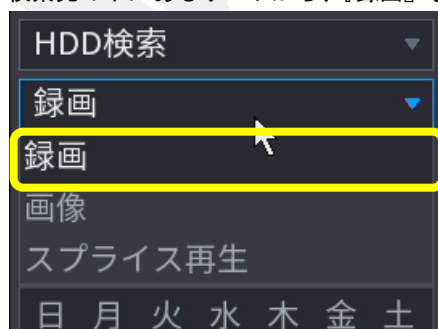
- 1) 画面の右上リストから、検索先を HDD に指定するため、『HDD 検索』を選択します。



〈USB メモリー内の録画映像を再生する場合〉

『USB 検索』を選択することで、USB メモリー内の保存映像の再生を行うことができます。但し、再生できるのは DAV 形式でバックアップした録画映像のみです。

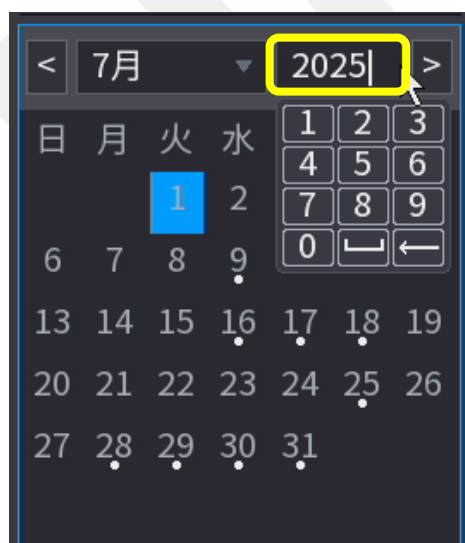
- 2) 検索先の下にあるリストから、『録画』を選択します。



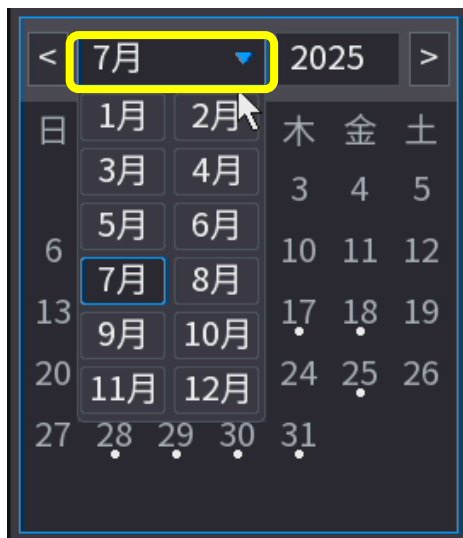
〈画像を保存している場合〉

録画モードなどで、スナップショットなど画像を保存している場合、『画像』を選択すれば、この画面で保存画像の連続再生を行うことができます。

- 3) カレンダーの右上にある西暦をクリックし、検索する西暦を設定します。

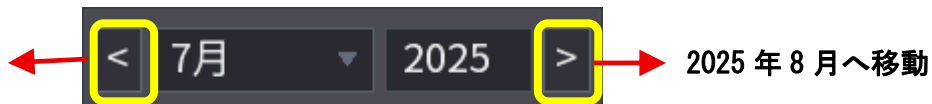


- 4) カレンダーの左上にある月のリストをクリックし、検索する月を選択します。



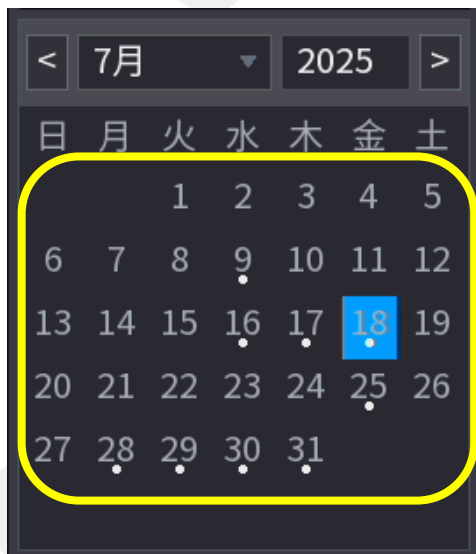
※月の変更は、西暦と月の設定の両端にある、◀/▶をクリックすることで、前後の月へ移動することができます。

2025 年 6 月へ移動



2025 年 8 月へ移動

- 5) 再生する日にちをクリックし、選択します。



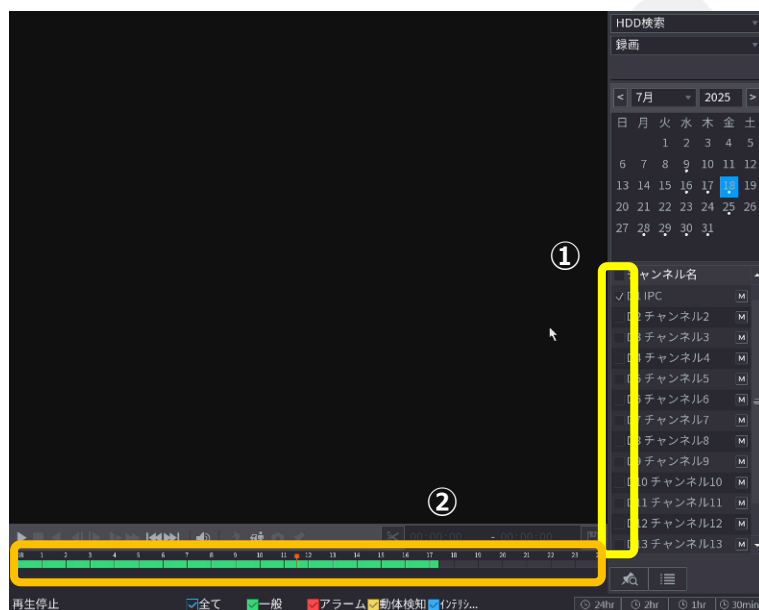
※録画映像がある日にちは、日にちの下に“.”が付いています。(複数のチャンネルで録画している場合、録画映像が1チャンネルでもあれば“.”が付きます。)



録画映像なし

録画映像あり

- 6) 再生するカメラにチェックを入れる (①) と、録画映像がある場合は画面の下にタイムバー (②) が表示されます。

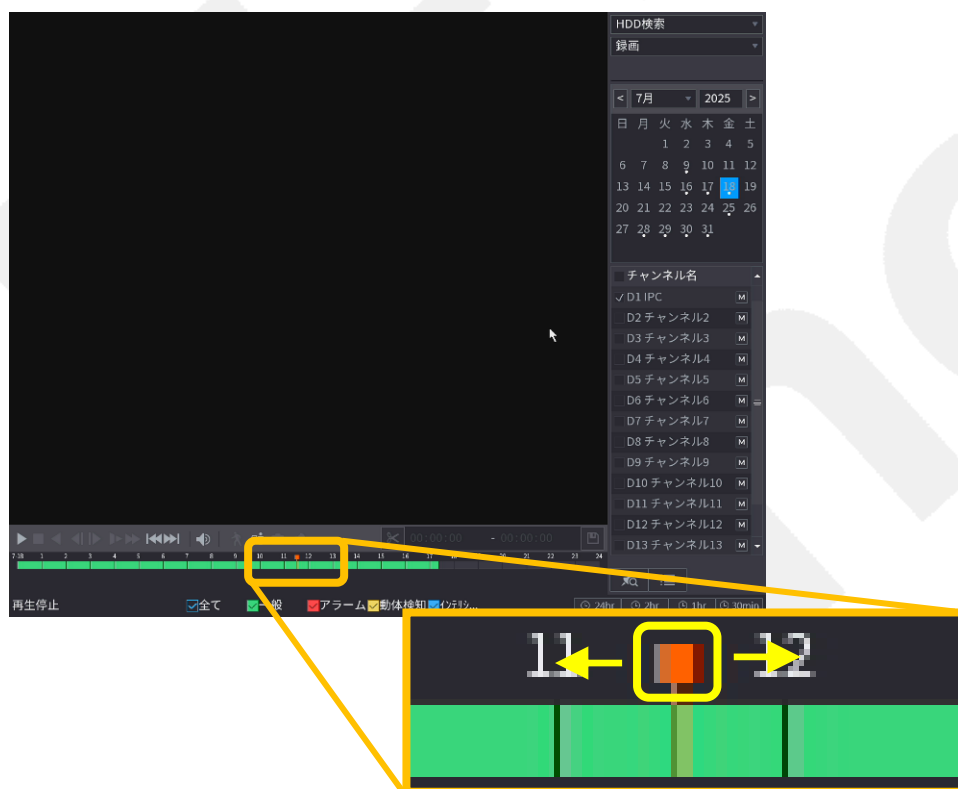


※カメラ名の右にあるアイコンをクリックすることで、メイン/サブストリームの録画映像を再生するかを選択できます。但し、サブストリームの録画はデフォルトでは無効です。サブストリームで再生する場合は、追加設定が必要です。

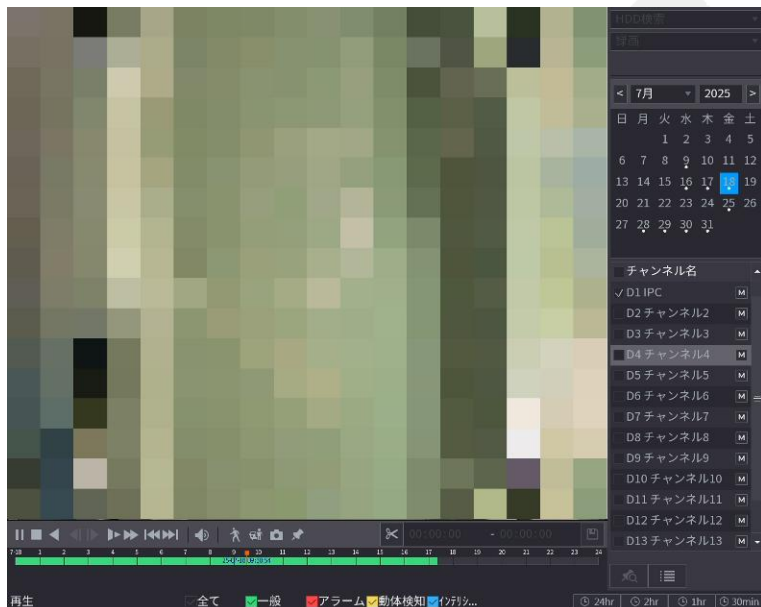


4.1.2. 再生

- 1) タイムバーにある■をクリックしながらタイムバー上を移動させます。

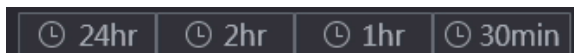


- 2) 移動させると■がある時間の映像が表示されるので。映像と時間を確認し再生したい時間でクリックを止めて下さい。



< タイムバーの表示変更 >

画面の右下“24hr” / “2hr” / “1hr” / “30min” をクリックすると、タイムバーの時間枠の表示を変更することができます。※■がある位置が表示切り替えの基準になります。



※ “1hr” をクリックすると、■が11時台ある場合、11:00 から 12:00 までの1時間表示になります。



4.1.2.1. 操作アイコン

- ・ 停止中アイコン



- ・ 再生中アイコン



- ・ 一時停止アイコン



※ 早送りのアイコンをクリックすると、「2倍速」→「4倍速」→「8倍速」→「16倍速」→「1分間隔」→「3分間隔」→「5分間隔」→「15分間隔」→「30分間隔」の順に9段階の再生速度に切り替わります。

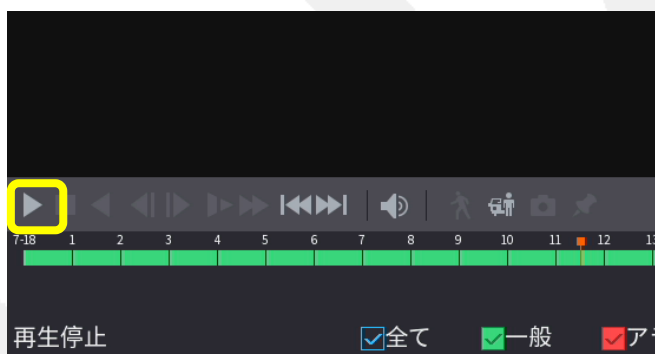
4.1.3. イベント検索

4.1.3.1. スマート検索

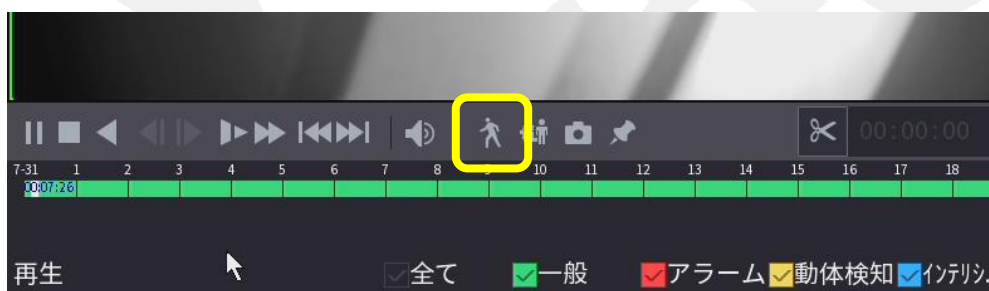
指定した領域内で動きがあった録画映像を検索します。

※動体検知が有効かつ、動体検知で録画した映像のみ検索が可能です。

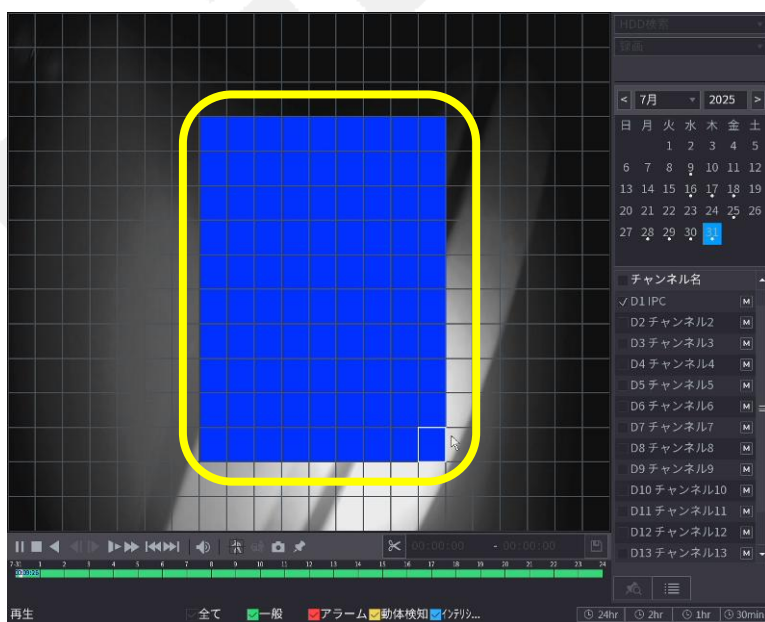
- 1) 「4.1.1. 検索条件指定」に従い、スマート検索を行う日にちを設定し、再生ボタンをクリックして録画再生を開始します。



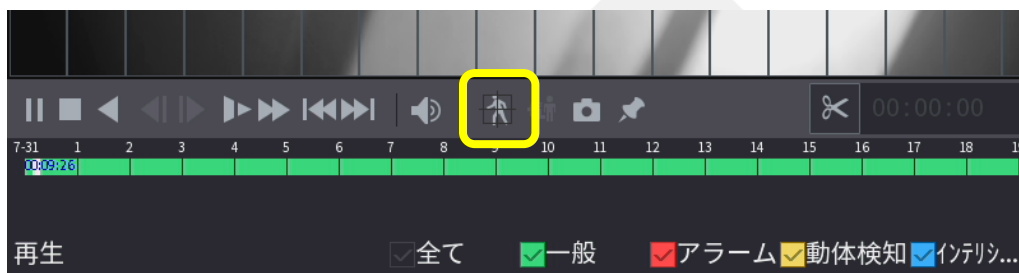
- 2) 再生が開始すると、のアイコンが有効になるので、クリックして下さい。



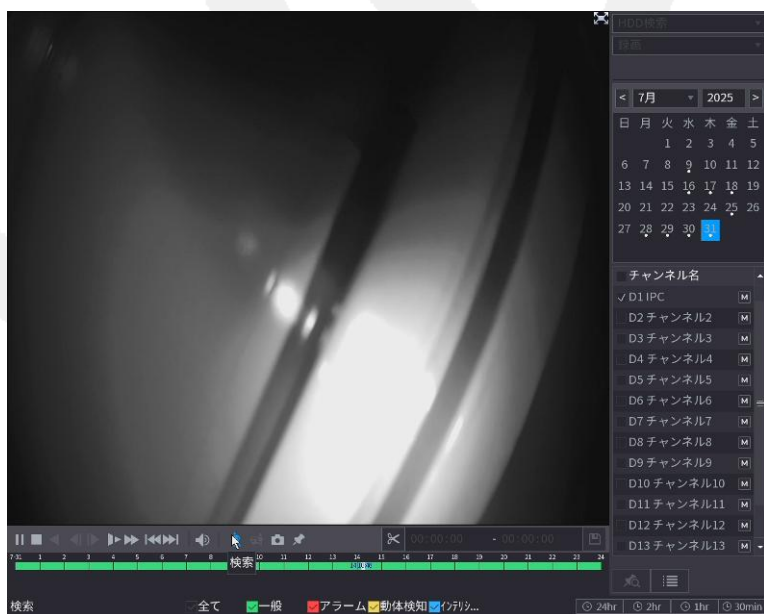
- 3) 検索エリア指定の枠が表示されるので、検索するエリアを指定します。※指定すると青色になります。



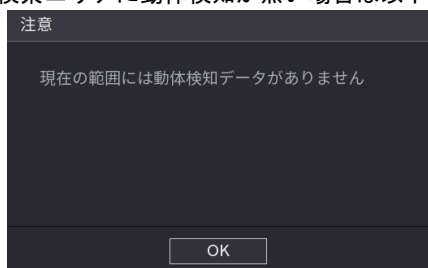
- 4) 検索エリアの指定が終了したら、再度  のアイコンをクリックすると、検索エリア内の動体検知を検索します。



- 5) 検索エリアの動体検知のみの映像が再生されます。※タイムバーには検索結果は表示されません



※ 検索エリアに動体検知が無い場合は以下のメッセージが表示されるので、『OK』をクリックして下さい。

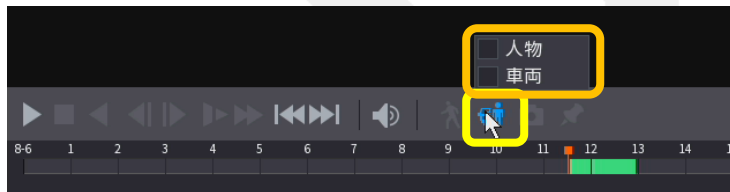


4.1.3.2. 人物/車両検索

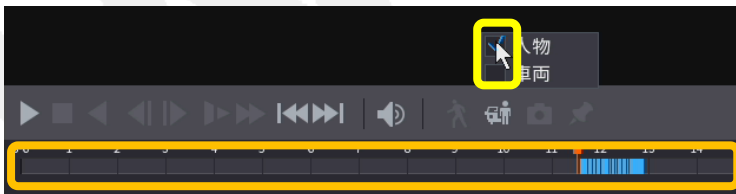
人物または車両の録画映像を検索します。

※ 必ず AI 動体検知/AI 境界保護の設定を有効にし、録画した映像のみ検索ができます。この検索を使用する場合は、「NVR 用 操作手順書⑧（イベント(AI_アラーム)項目設定)」の手順書に従い、イベントの設定をして下さい。

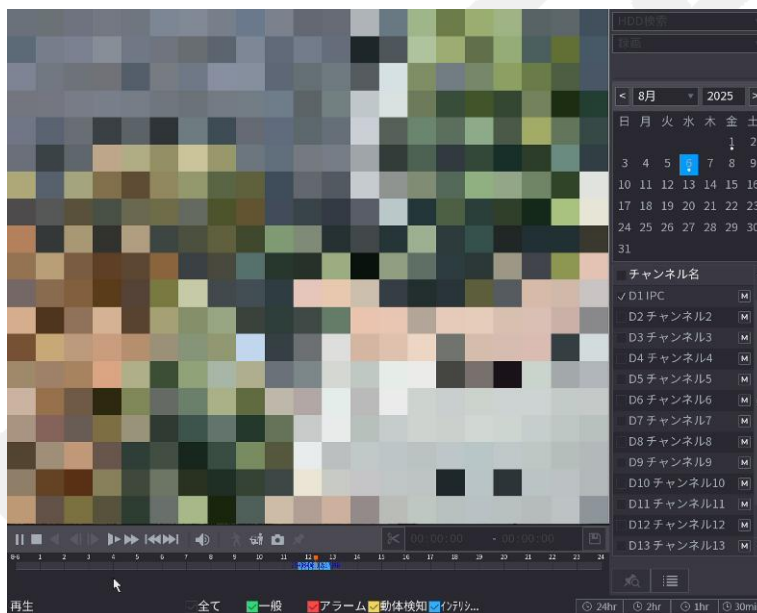
- 1) 「4.1.1. 検索条件指定」に従い、スマート検索を行う日にちを設定します。
※録画再生中/停止中どちらでも構いません。以下は停止中での手順になります。
- 2) 画面左下の  のアイコンにマウスを移動させると、「人物」/「車両」の選択項目が表示します。



- 3) 検索する対象にチェックを入れると、検索結果がタイムバーに反映されます。



- 4) 再生ボタンをクリックすると、検索した映像が再生されます。

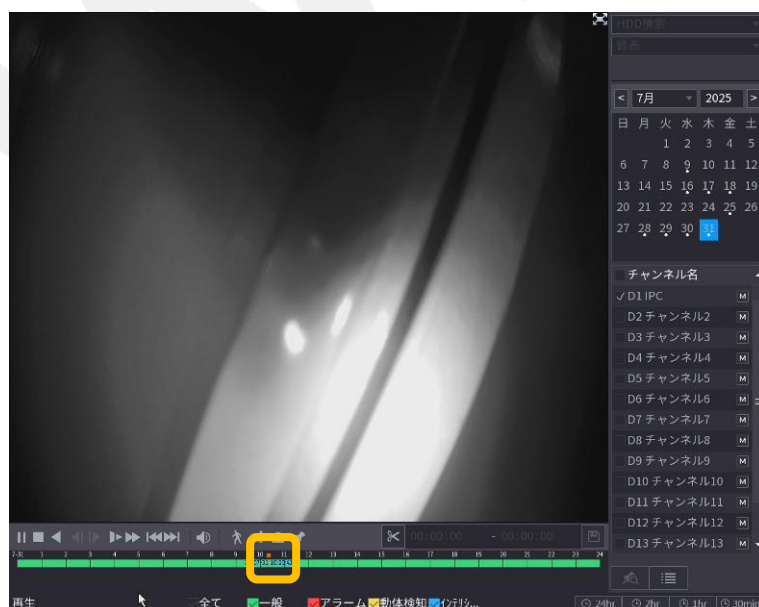


4.2. バックアップ

- 1) バックアップ用の USB メモリーをレコーダーの USB 端子に挿入して下さい。
USB メモリーを認識すると、下記画面が表示されるので、右クリックで「USB デバイス」の画面を消去して下さい。



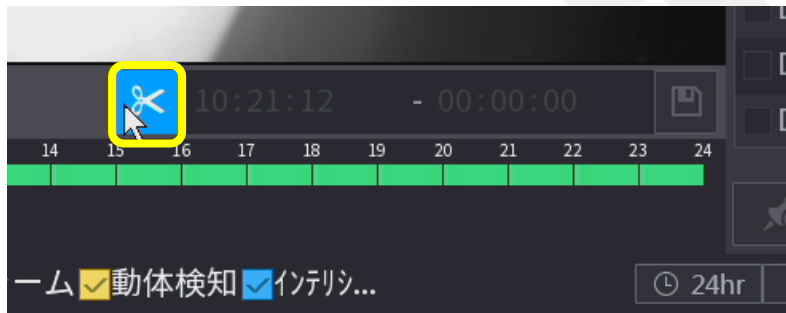
- 2) 「4.1.1. 検索条件指定」に従い、スマート検索を行う日にちを設定し、「4.1.2 再生」に従い、バックアップする時刻の再生を行います。



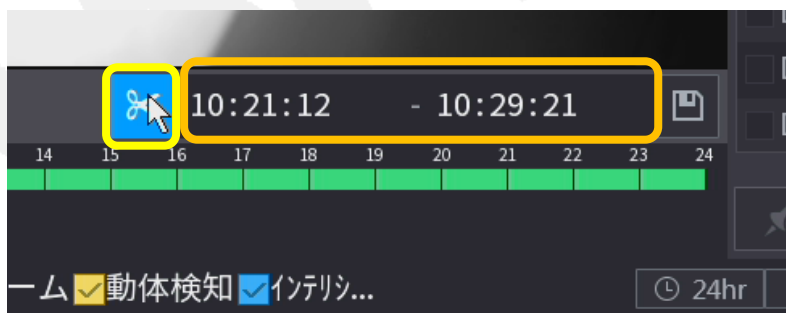
※ 画面の右下の「1hr」や「30min」をクリックすることで、時間枠の表示が詳細になるので、再生時間の調整がしやすくなります。



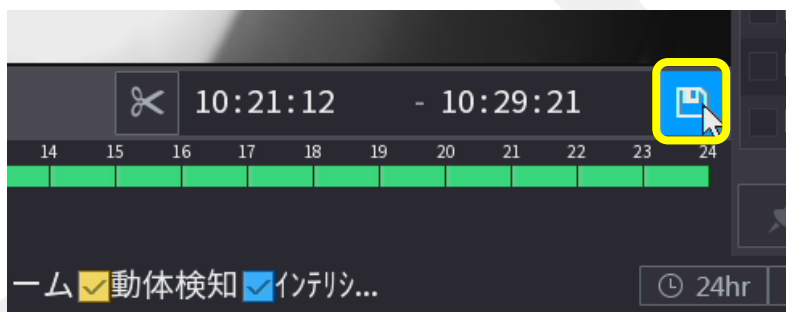
- 3) バックアップする開始時間になったら、タイムバーの上にある✂️をクリックして下さい。✂️の右の開始時間にクリックした時間が入力されます。



- 4) 再生を続けて終了時間になるか、または■をクリックしながら終了時間に移動させたら、再度✂️をクリックして下さい。✂️の右の終了時間にクリックした時間が入力され、開始/終了時間が灰色から白色で表示されます。



- 5) 開始/終了時間の設定が終了したら、時間の右にある📁をクリックして下さい。

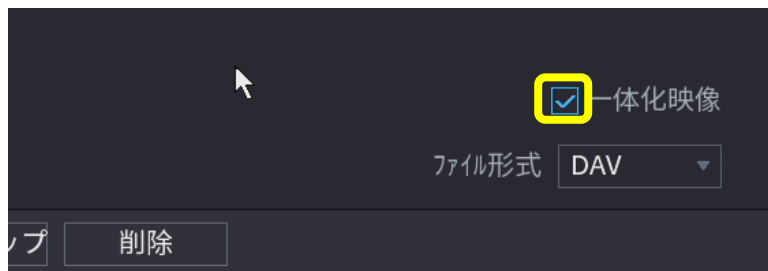


※ 開始時間、または終了時間を変更したい場合は、タイムバーの■を開始時間まで移動させ、3)からやり直して下さい。

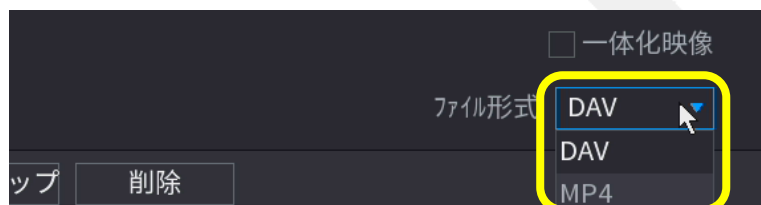
- 6) バックアップ画面が表示されるので、時間を確認し、バックアップするファイルにチェックを入れます。



※ イベントの録画が含まれる場合や、録画単位の大きさを超える場合、表示されるファイルが複数になる場合があります。そのままバックアップを行うと、保存されるファイルも複数になります。バックアップファイルを1つに結合して保存したい場合は、画面の右下にある『一体化映像』にチェックを入れて下さい。



- 7) 保存するファイル形式を「DAV」/「MP4」を選択します。



- 8) 画面下の『バックアップ』をクリックして下さい。



- 9) 保存先の USB メモリーの情報が表示されるので、『OK』をクリックして下さい。

ブラウザ

デバイス名 リフレッシュ フォーマット

合計容量

空き容量

アドレス

名前	サイズ	タイプ	削除
..		フォルダー	

新しいフ... 戻る

- 10) バックアップが開始すると、バックアップ画面に戻り、画面右下に進捗バーが表示されます。

バックアップ

1	名前(タイプ)	残容量/全容量	デバイス状態
1	✓ sdc1(USB USB)	7.42 GB/7.44 GB	バックアップ

1	✓ CH	タイプ	開始時刻	終了時刻	サイズ (KB)
1	✓ D1	R	25-07-31 10:21:12	25-07-31 10:29:21	125926

☐ 一体化映像

☐ 残り時間 00:00:24

ファイル形式

停止 削除

- 11) バックアップが終了するとメッセージが表示されるので、『OK』をクリックして終了です。
※バックアップ画面に戻るので、左クリックでバックアップ画面を消去して下さい。

注意

バックアップが終了しました

以上